

研究グランドデザイン

教育目標

今日的な教育課題

児童の実態

保護者・地域の願い

教師の願い

平成23・24年度 港区教育委員会研究奨励校
研究主題 「豊かな心と健やかな体を育てる授業づくり」

平成24年度 東京都小学校体育研究会研究協力校 区部発表大会
研究主題 「一人一人が運動の楽しさや喜びを味わい、意欲的に実践する力を身に付ける体育学習」

平成25年度 全国学校体育研究大会東京大会
研究主題 「一人一人が運動の楽しさや喜びを味わい、意欲的に実践する力を身に付ける体育学習」

平成26・27年度 港区教育委員会研究奨励校
研究主題 「よりよい人間関係を築ける児童の育成 ～アクティブ・ラーニングにより、自己肯定感を高めることを通して～」

研究主題

アクティブ・ラーニングを通して、自己肯定感を高め合う児童の育成

主体的・対話的な学び

自分を振り返る

他者と関わる

研究仮説

全教科全領域の学習で主体的・対話的な深い学び（「アクティブ・ラーニング」）を行い、「児童が主体的に取り組む課題の設定」「他者と関わりながら課題を解決するための手立て」「児童が学習の成果を実感し新たな課題を発することができる振り返り」の3つの視点で研究を進めることで、児童は他者と関わったり自分を振り返ったりしながら教科領域の特性に触れることができ、学習を通して自己肯定感を高め合うことができるだろう。

平成26・27年度 研究の内容

基礎研究

先行研究調査・基調講演 ⇒ 主題設定（自分を振り返る・他者と関わる） 仮説について共通理解 指導案形式検討

調査研究

意識調査：変容をみる意識調査項目設定⇒実施・集計、分析、考察 授業研究へのフィードバック

授業研究

○各教科・領域部会による主題・目指す児童像の設定、年間計画作成、研究内容の検討
生活単元学習（特別支援）、国語科、社会科、算数科、理科、生活科、音楽科、図画工作科、体育科、家庭科、道徳、総合的な学習の時間、国際科、特別活動

○各教科・領域部会による一実践
平成27年度…1学期中に14部会すべて研究授業を実施

成果

- 他者とかかわることと自分を振り返る場面を設定したことによる児童の変容
→「意欲的に活動できる子」「自分の思いを表現できる子」「自分も人も大切にできる子」の育成。
- 学習内容の充実
→「他者とかかわる」「自分を振り返る」手立てにより教科・領域の目標の達成。
- 様々な教育活動での取組の充実
→「げんきアップタイム」や「ふれあいコンサート」「フレンドリータイム」などの取組みに意欲的に活動する児童。

課題

- 「他者とかかわる」「自分を振り返る」手立ての充実
→「他者とかかわる」ことへの必要感を持たせるための手立ての工夫。
→児童一人一人が考えをもつための手立て。
- 教師の適切な働きかけ
→学習活動を充実させ、ねらいに即した適切な言葉掛けの検討

平成27年度 研究評価

平成28年度 研究の改善、進行検討

平成28年度 研究の内容

調査研究

変容をみる意識調査実施・集計、分析、考察 仮説の検証に向けた分析⇒成果と課題

授業研究

各部会の編成検討、授業研究日の調整、計画 ⇒ 研究領域の調整、計画、全教職員1実践
視点を明確にした研究、少人数グループでの協議会、授業評価シートの工夫

研究のまとめ

児童の変容の分析、考察 ⇒ 手立てを基にした部会ごとの仮説の検証 ⇒ 成果と課題
研究のまとめ⇒紀要形式検討（概要版・内容版）
発表の形式検討（研究発表日・案内、周知方法・当日の発表形式等）

保護者・地域の信頼

港南の子どもたちの変容

教師の授業力向上

基礎研究

先行研究

基調講演

研究構想

授業研究

学習活動

学習環境

評価

調査研究

意識調査・集計・考察・フィードバック